

養護と教育が一体となって豊かな子どもの育成をめざす

竹 鼻 保 育 園

保育内容

健康・人間関係・環境・言葉・表現の5領域を大切にし、「報恩感謝の心を持って心身共に豊かな子を育てる」保育を目標にしております。

保育形態

『乳幼児保育2カ月から』『土曜保育』『希望保育』『延長保育』『一時保育』『障がい児保育』

保育時間

- 平日……………8時30分～16時30分
 - ・延長保育 7時00分～19時00分
- 土曜保育……………8時30分～15時00分（土曜日は、希望の方）
 - ・早朝保育 7時00分から行っています。
- ※ 延長保育、土曜保育を利用される場合は申請書を提出して下さい。申請書には職場の証明が必要となります。
- ※ 短時間保育認定・標準保育認定等の区分が加わりました。また、延長利用の有料化も実施されます。詳しくは園にお尋ねください。
- 一時保育……………8時30分～16時00分（半日1,000円・1日2,000円）
 - ※ 事前申し込みが必要です。詳しくは園にお尋ねください。
- 休日……………日曜日・祝日・振替休日・年末年始



毎月の費用

- ・羽島市役所より所得に応じて決定（兄妹割引あります）
- ・諸費…主食費400円（3歳以上児の方）、バス代（利用者のみ）保護者会費330円、絵本代400円前後

保育用品代

- ・3歳児用品：15,000円前後・2歳児用品：7,000円前後など（用品代には、制服、カバンなどすべてを含み、服の注文数で金額が増減します。また、スモック・体操服など頂き物の活用も結構です。）

給食

- 0歳児……………一人一人に合った粉ミルク・離乳食
- 1～5歳児……………主食・副食・飲みもの・おやつ
 - ※ 献立は、園児の発達に必要な栄養価を考慮し、栄養士が立案します。
 - ※ 調理は、専任の栄養士・調理師があたります。

* 詳しいことは、事務局でお尋ねください。

竹鼻保育園 (058) 392-2378



環境に恵まれて

- * 春には、藤の花がいっぱい咲く広くて美しい竹鼻別院境内があります。
- * ちびっこ広場にはアンパンマンの遊具、固定遊具、砂場があります。そして、広い運動場では子どもたちが元気いっぱい走り回ったり、遊んだりできます。
- * お散歩コースでは名鉄電車を通るのを見たり、コスモパーク羽島（旧市民の森公園）にも園外保育に出かけたりします。

＜保育園の教育的活動＞

- * 保育園では、一人一人の個性を大切に、あせらず「養護と教育」を大切に保育にあたっています。
- * 子どもは、豊かに伸びていく可能性をうちに秘めています。その子どもが、現在を最もよく生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことが保育の目標です。
- * 保育園では教育として文字や数を覚えたり、鼓隊演奏や鍵盤ハーモニカを通してリズム感を養ったりするなかで、子どもたちの「やってみよう！」という意欲を大切にしています。幼児期の今でしかできないことを、園児と保育士が共々に育つ「共育」でなければならないと考えて日々実践しています。
- * 子どもたちの体力向上のため、専門の方の指導を受けて体育教室を行っています。遊びを通して運動の苦手な子を減らし、運動機能を高めながら、身体的・精神的にも強くなれる子どもたちをめざします。
- * 竹鼻保育園は、県下でも大規模保育園で、竹鼻小学校の入学児童が一番多いです。
- * 私たちは、信頼される保育をめざし日々保育研修や保育研究実践に励んでいます。
- * 保育心理士が7名います。

